



コミュニティわかつき

9月の活動報告

区民大運動会

9月2日(日)、若槻小学校で第61回区民大運動会が開催されました。今年はマラソンの競技がなくなりましたが、大勢集まり、各区対抗競技に汗を流しました。

今年から新調したトロフィーを手にしたのは、稲田区で、以降2位若槻団地自治会、3位徳間区でした。



まちづくり計画の学生意見交換会



地域づくりに学生から「生の声」

コミわかでは、「若槻まちづくり計画」策定に2年前から取り組み大詰めを迎えようとしています。この計画は、住みやすい地域を実現するため、どのようなまちにしたいのかという若槻地区の将来像(目標)や方向性を定め、計画的に活動するものです。

まちづくり計画に若者の意見も取り入れるため、8月に中学生7人と9月には高校生、大学生10人と意見交換会を行いました。学生からは、公共交通網に不便を感じる、地域の活動が学生たちに伝わらないなどの意見が出されました。この貴重な意見を取り込みながら、「まちづくり計画」を策定します。

元気なまちづくり市民会議

9月30日(日)、若槻コミュニティセンターで鷺澤市長や市の幹部の皆さんの参加の下、元気なまちづくり市民会議を開催し、約110名が参加しました。

今回は、第1部として子育て・子育て環境整備、魅力ある教育の推進と市役所第一庁舎及び長野市民会館の建設について市長講演がありました。

第2部では、自由討議が行われ、要援護者の支援について、アメリカシロヒトリ対策についての2課題が提案され、市からご回答をいただきました。



大塚部会長が要援護者の支援について説明